



市の動向を、タイムリーに掲載します

市職員の「働き方改革」の一環として 通年で服装などを軽装化

◆軽装での勤務を開始

市職員にとって働きやすい職場を作るため、ノーネクタイなどの軽装勤務を4月1日から年間を通して実施しています。

取り組み内容 ▶ノージャケットやノーネクタイなど、職員一人一人が快適で働きやすい服装を自主的に判断して着用 ▶気候や体調、業務内容に応じて服装を工夫し、適切に空調を使用することで環境負荷を軽減

◆名札の表記を変更

インターネット上での個人情報^{の拡散}などから職員^{のプライバシー}を保護するため、名札の表記を変更します。

変更内容 フルネームから名字^{のみの表記}に変更

問合せ 職員課へ☎2936-9851



● 狭山市消防団が^{かんとうじゆ}竿頭綬を受賞

厳正な規律保持と熟練した技能を有し、他の規範となる消防団に消防庁長官から送られる竿頭綬を狭山市消防団が52年ぶりに受賞し、3月29日(金)に市役所で伝達式が行われました。式では同団の伊藤隆弘団長から、1月に発生した能登半島地震など、激甚化する自然災害に備え、地域の消防団が果たす役割が、ますます重要になってくると語られました。



問合せ 危機管理課へ☎2968-6527

● 被災地支援報告会を実施

3月28日(木)、1月から2月にかけて能登半島地震の被災地である石川県七尾市などで支援活動を行った職員による報告会が開催されました。会に参加した多くの職員は、被災地での活動報告を自分事として受け止め、本市においても災害時を想定し、個人の備蓄や住民間の避難支援など、自助や共助の取り組みを強化していく必要性などの認識を深めました。



問合せ 危機管理課へ☎2968-6527



題字・絵 池原 昭治氏

市長の主な動き

○4/1…辞令交付式、臨時庁議 ○4/7…消防団入団式 ○4/8…入間野中学校入学式 ○4/9・23…定例庁議 ○4/10…入間川幼稚園入園式 ○4/10~12・15…登校交通安全指導 ○4/12…埼玉県市長会定期総会、パートナーシップ制度連携協定締結式 ○4/26…新茶製造視察 ○4/29…狭山新茶と花いっぱいまつり

爽やかな朝に

健康は大切、けれど日々の仕事やお付き合いの中で二の次となっていました。コロナ禍^かでは、時間にも余裕ができ、自分の健康状態と向き合うことができました。まずは、食事を野菜中心に見直しました。運動不足の解消にウォーキングを始め、今ではすっかり習慣となっています。

早朝歩くと、昼間とは違う町の表情を見ることが出来ます。駅の近くで自転車を整理する人、ゴミを捨ててくれる人、街角には小学生の通学を見守る地域の皆さん。先日は、良いフォームで走る人がいるなどと思って

見ていると、今夏のパリ五輪に出場が決まっている^{こやまなおき}小山直城選手でした。「頑張ってください！」と声をかけると、爽やかな笑顔を見せてくれました。その後、入間川に架かる橋に着くと枝に止まるカワセミを見つけました。綺麗なキジも現れ、川面近くを飛んでいきました。遠くには秩父の山々と山頂に雪を頂いた富士山が見えます。

「やっぱり、良い町だな」とつぶやきながら、坂の上にある神社に行き、手を合わせます。「春はあけぼの」と古人は書きましたが、その通り、この時期の朝は最高です。

狭山市長 小谷野 剛